

# 広報 なぎじん

No. 126

1986年5月

村章

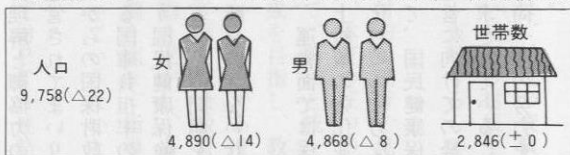
(毎月1日発行)



## 与那嶺海岸

海岸を歩いていると、時折おもしろい岩にであうことがある。この岩も、北側へ向って大きくU字型にえぐれ、大人が立って歩ける程の高さになっている。村内の海岸でもこのように深くけずり取られた所は、ここ与那嶺だけである。リーフと陸の間が短いため、北風による波を強く受けるためだと思われる。

今帰仁村の人口 昭和61年3月31日現在( )内は前月比



- 今月の主な内容
- 二・三 産業基盤整備を軸に振興
  - 四・五 社会教育活動にも意欲的  
松田村長の今年度の施政方針
  - 六 「おとぼ学園」スタート  
障害を持つ子ども達にも働く場所を作ろう
  - 七 村民の皆様へお知らせ  
今帰仁村行政改革大綱  
学校は楽しいよ  
新一年生激励会
  - 八 監査委員・教育委員  
それぞれ選任
  - 九 これからは「ハブ」の季節  
ハブに注意しましょう
  - 十 「蚊」に注意
  - 十一 第十四期老人大学修了式

# 産業基盤整備を軸に振興

## 社会教育活動にも意欲的

### 松田村長の今年度の施政方針

三月十二日から開会されました昭和六十一年第一回今帰仁村議会(定例会)が三月二十六日、十案件を可決したほか、二件の同意案件を承認して閉会をしております。

今議会に提案されたのは、昭和六十一年度一般会計予算(案)をはじめ、国保、水道、老人の各特別会計のほか、昭和六十年一般会計補正予算(案)と国保、老人の特別会計補正予算、今帰仁東部土地改良区および今帰仁我山土地改良区による字区域の一部変更等が提案されていきます。

そこで、今回は前号で紙面の都合で掲載できなかった施政方針について紹介します。

#### 保健衛生について

明るく楽しい社会生活を営むためには、村民一人一人が健康であることが大切であります。

村民が健康な生活をすごせるよう、健康づくり推進協議会を中心に健康教育を実施してまいります。

そして住民検診による疾病の早期発見、早期治療に努めるとともに、各種予防接種を実施し、村民に自分の健康は自分でつくるという意識の高揚を図ってま

いります。

#### コミュニティセンターの機能回復室の活用について

門医の指導を受け、保健婦、補助員により障害者の機能回復に努めておりますが、これからの内容の充実に努めてまいります。

精神障害者のため、現在通院治療中の患者、あるいは長期(短期)の外泊中の患者等に対し、生活の場である地域において、作業やレクリエーション活動を

通じて、他人と交流し、少しでも社会生活への適応の一助とするため、名護保健所とタイア

ップし、毎月一回デイケアを実施しておりますが、地域で活動することにより、村民に精神衛生についての啓蒙となり、患者に対する理解も深まることと思

又母性の尊重及び乳幼児の健康の保持増進、すべての母と子について、妊娠、出産、育児を一貫する適切な指導を行なうことを目的に、今年度より母子保健推進員を委嘱し、母性及び乳

衛生の充実も快適な生活を営む上で欠すことはできません。

日常生活の向上に伴い、各家庭から排出するじん芥も多くなり、財政の軽減を図る上からも、燃物、不燃物区分を徹底させ、

又、可能な限りの自家処理は、大切であるので、関係機関を通じ、指導に努めます。

収集も迅速に処理し、村民の

快適な文化生活に資してまいります。

#### 国民健康

##### 保険について

国民健康保険をめぐる昨今の諸情勢は、非常に厳しく本格的な高齢化社会を迎えて「医療費の規模を適正水準とする」「給付と負担の公平を図る」ことを

ねらいとして、昭和五十九年十月医療保険制度の改革が行なわれ、退職者医療制度が実施されました。申すまでもなく、国民健康保険事業は被保険者の制度

に対する御理解と御協力の下に、今日まで運営されてまいりましたが、これからの国保財政は制度改革による国庫負担率の削減やそれに伴う国民健康保険税の引き上げ等、多くの問題を抱えており、予断を許さない状況にあります。

その中で、運営面では保険税の収納率向上対策の強化並びに、医療費適正化対策の強力な推進等を柱として、国民健康保険事業の適正運営に向けての経営努力が強く要求されていること等を踏まえ、尚一層の努力をしてまいります。

##### 国民年金について

本村の国民年金の加入者は、二六六二人で、保険料納付月数一、二、二六五月(八二、六七千円)の納付額になっていきます。

尚、昭和六〇年度においては、二六六人を職権適用し、受給権確保の機会を与えてきたところであります。

また年金受給者も、年々増加しており、現在では、拠出年金一、二、三一人、年額四億九千八百二十万六千五百円、福祉年金で五七八人、年金額二億二千三百四十四万七千八百円、合計七億二千五百七十七万四千三百円の巨額に達し、村民の福祉向上に大い

に貢献しております。

一方、本格的な高齢化社会を迎える二十一世紀にむけ揺ぎない年金制度を確立するため、基礎年金の導入、給付と負担の適正化、婦人年金権の確立などを目的とした、国民皆年金体制確立以来の大改革が行なわれ、昭和六十一年四月一日から実施されますが、今後とも適用の促進、納付の促進等の向上を図り、村民の福祉の維持向上に努力してまいります。

# 村民生活を向上させる

## 環境整備について

### 土木事業について

道路は村民の日常生活、産業の振興、教育文化、社会福祉の充実に与える影響は大きいものがあります。

本村の道路も毎年計画的に整備を行なっていますが交通車輛の増大、車輛の大型化に伴い、今後とも道路需要は増大するものと考えられますので、道路整備計画に基づき、年次的に推進していきたく考えています。

昭和六十一年度事業としましては、湧川線道路改良、勢理客線道路改良、中央線舗装事業、天底後原線道路改良、呉我山天底線舗装事業、仲宗根石込線道路改良、与那嶺線道路改良、諸志線道路改良の事業を計画しています。

又、道路の維持管理についても定期的に補修を行なっています。

県代行事業の中央線改良事業についても、早期完了ができるよう県と協力してまいりたいと考えています。

又県道名護運天港線道路改良事業についても早期完了が出来る

よう、今後とも最大の努力をしてまいりたいと思います。

### モデル事業について

農村総合整備モデル事業は、昭和五十四年度を初年度とし、昭和六十年年度完成の予定でスタートし、各年度毎に実施をしていますが、諸物価の上昇、又は国の行財政の引き締めにより、事業費ベースで三九、二%と、かなり遅れてはいますが、今後ともその事業の完了に向けて積極的に推進していく考えであります。

昭和六十一年度事業といたしましては、モデル事業推進協議会の決定により、農業排水路、集落道路、集落排水路等を整備してまいりたいと思います。

### 水道整備事業について

本村の第一次水道整備事業は、終了し、今後は第二次計画として、昨年度より着工しております。仲宗根地区簡易水道拡張事業を初年度として、昭和六十五年を目途に、老朽化している天底地区、謝名地区、諸志地区の配

水管等の改良を行なう計画であります。

又長期計画として、昭和六十年三月に県が策定した沖繩水道整備基本構想に基づき、村一円の上下水道及び沖繩本島広域圏化を推進する考えであります。

昭和六十一年度事業としましては、継続事業として、仲宗根地区簡易水道拡張工事(浄水場)及び天底地区の老朽化している配水管管工事等を国庫補助事業として、実施する計画であります。水道事業の健全な運営を期すため、今後とも、維持管理面上おの一層の努力をし、水質の改善と有収率の向上を図ってまい

## 豊かな人間性をはぐくむ 教育と文化の振興

教育の目的は、人間の形成と個人の創意を生かしつつ、社会に貢献するための能力を啓発することにありたいと思います。

生きがいのある人生を送るために、人間が人間らしく育ち、育てる力を身につけたいものと願っております。

そのために、教育委員会及び所属各委員会の活動を促進して、地域に則した学校教育、社会教育、家庭教育の充実進展を図り、教育の発展が村の発展につながるよう教育行政を進めていく所

### 村営住宅について

村営住宅は、六十年年度までに四団地三十六戸が建設され、今年度四月から新たに十八世帯が入居予定であります。

村営住宅は、困窮する低額所得者のために、良質な住宅の供給が要請されていますが、それとともに、既存村営住宅をその供給の趣旨、目的にそつて的確に管理することが重要であり、公営住宅法の趣旨、目的にそつて、適正かつ合理的な管理に努めます。

### 学校教育について

本村の各学校、幼稚園の校舎、園舎、体育館等の基本施設は、公立文教施設整備計画に従つて

これまで新增築や改築がなされ、昭和六十年年度において目標を達成することができました。

基本施設の整備に伴って、内部設備の充実、学校美化等の面にも一層力を入れ、学習環境の整備が児童生徒の学力向上に

直接つながるように努めていきます。

新教育課程の実施にあたっては、改訂基準の趣旨に従つて、適当なゆとりと創意工夫にみちた教育計画を立て、学習指導の質的充実に必要があります。そして、幼、小、中、高校教育の一貫性を強調し、相互間の連携を密にして、教育効果をあげてまいります。

育英会の事業につきましては、これまでも大きな成果をおさめており、村の子弟が自立し、安心して学業に専念できるよう、これからも積極的に推進してまいります。

### 社会教育について

社会教育は、村民の資質の向上、うるおいのある村民生活の向上に大きく貢献するものであります。

教育を全村的な視野で見つめ、知育、徳育、体育の三つの領域を視点として、調和と統一のとれた人間形成を目指し、教育効果を図っていく所存であります。また、今年度も社会教育諸団体の自主活動を促がし、各団体間の連絡協調を図り、指導体制の確立を図っていきたく思います。

そのため、村PTA連絡協議

会、村公民館連絡協議会、海洋少年団、子ども会、剣道教室等の育成、指導援助を行なうと共に、各種団体リーダーの研修会を開設し、指導者の養成に努め、村社会教育全般の向上に資する考えてあります。

また、社会教育に村民が積極的に参加するよう、社会教育の拠点として、中央公民館の充実活用を図っていくこととします。

### スポーツ振興ならびに青少年健全育成について

青少年の健全育成については、学校、家庭、地域社会が一体となった指導体制の強化を図っていきます。

学校体育施設及び村内各種スポーツ施設の活用を図るとともに、競技力向上対策の一環として、ホッケー競技の普及に全力をあげているところであります。

また村内諸団体の主催する体育行事を盛りあげ、体育指導員の活動を推進して、老人、婦人、青少年を対象とする各種競技大会、教室、レク研修、スポーツ講座等を計画実施します。

### 文化財保護事業について

今帰仁城跡の環境整備事業の実施については、管理団体の指

定に基づき、新年度も引き続き事業を継続してまいります。

事業の遂行に関しては、地元住民の積極的な協力を得て、継続的に行ない、その活用に関しては、村内各学校、社会教育団体にも呼びかけて、地域文化の向上に資する考えてあります。

本村には、国、県指定の文化財をはじめ、価値の高い文化財や埋蔵文化財が数多く分布しているため、その調査、指定、保護策を講じ、文化財尊重の気風と郷土愛護の精神を醸成します。

民俗芸能の保存育成にあたっては、民俗芸能保存会の結成を促進し、機会あるごとにその公開発表を奨励して、伝統的な文化風根に根ざし、村民の文化生活を豊かにしてまいりたいと思

います。

歴史民俗資料館の建設については、昭和六十年八月に、歴史資料館設立準備委員会を発足させ、建設にむけて十分な準備の上に立って、実現を図る所存であります。

### 国体業務の推進について

六十二年に本県で行なわれる国民体育大会は、競技力の向上やスポーツの普及、真の意味での国民の交流及び連帯と協調を培うため、極めて重要であります。

また地域の活性化、施設整備、村おこしにも大きな意義をもつものであります。

国体は国民のためのものであり、国民の共通の意識と理解、参加のもとに開催し、運営されなければなりません。

六十一年八月には、本村において、リハール大会として、全国実業団ホッケー選手権大会

## 活力ある産業の振興

近年の厳しい社会経済の状況下において、活力ある産業の振興を図っていくには、各産業分野ごとに将来発展の可能性を積極的に追求していく必要があります。

このため産業振興の基礎条件である各種の産業基盤の整備を推進し、各産業が相乗的に発展していく構造をつくり、各産業

が開催されます。

それに向けて、今帰仁村国体実施本部を発足させ、リハール大会および本大会の成功を目指し、選手、役員の研修、育成強化を図るとともに、村民意識の高揚、協力体制、ならびに、村内の美化、施設の整備、確保等、大会運営が円滑にいくよう万全を期してまいります。

を地域循環体系として振興していく方針であります。

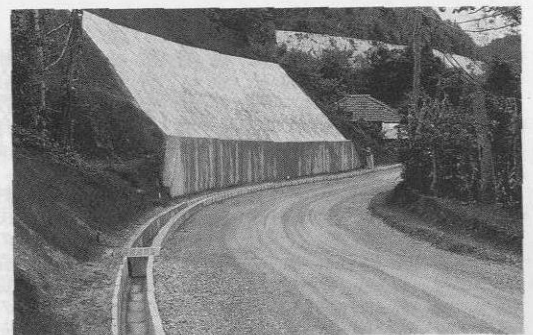
特に本年度は、生産の合理化、技術力、経労力の向上等を図り、産業の近代化を促進してまいります。又民間活力を積極的に利用し、行政と民間が一体となって収益性の高い活力ある産業の振興を図っていく計画であります。

### ① 農業の振興について

に推進し、農業構造の改善を促進してまいります。

本村の農業は、各種の施策により漸次その効果を現し、スイカ、花卉等生産性の高い農業が行われ、明るい展望が開かれています。

したがって、今後とも土地基盤整備、農道整備、近代化施設整備、環境施設整備等を積極的



づき、積極的に推進してまいります。

② 作目の振興については、需要の動向に対応し、基幹作物であるさとうきびを中心に野菜類、パインアップル、花卉、葉たばこ、畜産等の生産振興を図ります。又熱帯果樹等、新規作目の導入も検討していくつもりであります。

さらに主産地形成をめざし、優良品種の導入、機械の導入、生産及び出荷体制の整備等を図るとともに、耕畜結合などの合理的な複合経営及び地域複合経営を推進し、農業所得の向上を図ってまいります。

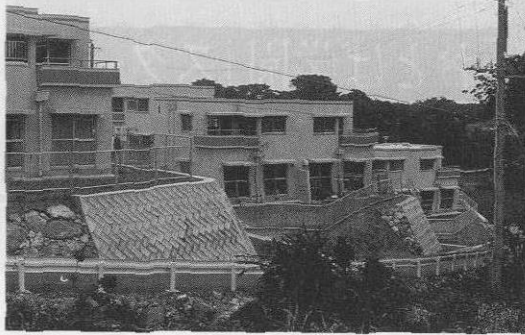
③ 活力ある農業振興を図るため、中核農家や、農業後継者の

育成確保、生産組織の育成及び農業関係機関と密接な連携を図っていきます。

### 農業委員会等業務

近年の農業及び農村をとりまく厳しい諸情勢の中で農業委員会の果す役割は、以前にも増して重要なものとなっております。

これまで、農地利用増進法をはじめ、農用地利用促進事業、地域農業集団育成事業、高度農家総合コンサルタント事業等の構造施策を実施し、地域の実情に応じた農地の有効利用を促進するとともに、中核農家の育成に努めて参りましたが、今年も引き続き活動を促進していく所



存であります。

また本年度は、昭和六〇年度から六十三年度までの継続事業である地域農業経営確立推進事業を実施いたします。

本事業により、農用地の利用増進を図り、経営規模を拡大強化し、中核的担い手農家等の経営確立を図ります。

## 林業の振興について

亜熱帯地域の自然条件を有効に活用した林業の振興を図るため、経営基盤の充実、林業生産基盤の整備、林業経営近代化のための資本整備の高度化、森林の高度利用の促進等、林業振興に必要な事業を総合的かつ計画的に実施し、生産性の高い林業経営の育成と林業所得の向上を図っていく計画であります。

具体的な事業として、①松くい虫防除事業の実施により村木でもある琉球松の保護育成を図ります。②森林総合整備事業では、有用材の生産を目標に、新植造林、保育、施肥、下刈りを行うとともに、天然林の改良等により、山林の育成を図っていきます。

③新林業振興特別対策事業は、昭和六十一年からスタートし、昭和六十四年までの四ヶ年計画でキャンプ場、駐車場、林間広場、管理棟等の整備を計

又地域ぐるみの農用地利用改善、作付栽培の組織強化、先進技術の導入等の経営改善指導及び地域の条件整備対策等を行ないます。

本事業の実施にあたっては、行政機関、普及所、及び農家等の関係機関、団体の協力を得て強力に推進していきます。

画しています。本年度は管理道の建設を計画しています。

④林産集落振興対策事業では、駐車場と遊歩道を計画しています。

⑤本村では、初めて林家による補助事業で諸志タケノコ生産組合が事業主体となり、タケノコの生産地のかんがい施設を整備します。

⑥林業の基盤整備及び交通網の整備を図るため、玉城林道の舗装事業を引き続き実施します。又新規事業として、諸志今泊間の富原林道の新設を行います。

### 水産業の振興について

漁港及び関連施設を計画的に整備し、生産流通体制の確立を推進する。このため古宇利漁港改修事業、運天漁港の海岸保全施設整備事業等を実施します。

又ウニ移植、漁船建造補助等

を実施し、栽培漁業の展開、漁船の大型化、近代化を促進し、漁業生産の拡大を図ります。

さらに漁業協同組合等の育成強化、後継者の育成確保を図り、水産業経営の案定を図っていきます。

### 商工及び

### 観光振興について

商工業の経営基盤の強化と近代化、組織化及び流通体制の整備を図るため商工会活動に対する助成・融資に対する信用保証の強化の為の出資の増額、同種業者の組織化、情報化社会に適した宣伝等を推進していきます。

又観光振興については、今年度開かれる団体リハールサル体会を有効に活用し、本村の良好なイメージを全国的に紹介、宣伝していく計画です。

その為、観光客の誘客、及び受け入れ体制の強化、観光パンフレットの作成、心豊かなふるさとづくりによる緑化、観光地美化、親切運動の実施を図ります。

また観光基盤施設として展望台、駐車場等の建設を行います。さらに観光関連事業の近代化、合理化を促進するとともに地域経済の発展を図るため、新しい観光関連企業の誘致を促進いたします。

### おわりに

以上、昭和六十一年度に向けてた村の基本施策、財政については、申し述べてまいりましたが、今年度の予算編成にあたりましては、それらの施策が充分反映され、最大の効果を上げるよう、留意してまいりました、その結果、一般会計予算

二十五億五千八百八千円

国民健康保険特別会計予算

四億五千七百六十七万三千元

水道事業特別会計予算

三億三千二百三万二千元

老人保健特別会計予算

三億七百二十七万九千九百

で四会計では、三十六億二百万二千円の予算規模になって

います。その他予算以外の議案としては、条例案五件の提案を予定しています。

たにとぞ議員並びに村民各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。昭和六十一年度村政運営の基本方針といたします。

昭和六十一年三月十二日

今帰仁村長

松田 幸福

# 「おとば学園」スタート

## 障害を持つ子ども達にも 働く場所を作ろう



障害者通所授産訓練施設として、関係者から熱望されていた共同作業所「おとば学園」の開園式と記念コンサートが、三月三十日、村コミュニティセンターに内外の関係者、多数を招いて盛大に行われました。

席上、村心身障害者親の会の金城寛一会長は、「障害者の働く場「おとば学園」は、今日誕生したばかりでございます。今後とも障害者の福祉向上のため御協力をお願いします」とあいさつ。

また、村社会福祉協議会の会

長として、松田村長は、「障害者が地域社会の中で、精神的にも社会的にも社会生活に参加できる条件を整備するとともに、福祉のネットワークづくりを具体化しようとするもので、おと

▲(写真右より) テープカットをする松田村長、金城会長、玉城議会議長、園生松田ヤス子さん

ば学園がこれら障害者の福祉づくりに大きな飛躍台となることを期待します」と述べました。閉会後は、ボランティアグループ「おおきなわ」の開園記念コンサートが行なわれました。メンバーの中には障害者も混成で結成され、さらに同じ障害を持つ人達によって作られた歌詩にそれぞれの曲が作られ、舞台の袖には、歌の手話通訳がついて、体でリズムを取りながら「青春の旅」「僕と言葉を」ほか八曲を歌い会場の拍手を受けていた。

### 「おとば学園」で

#### 協力会員を募集

おとば学園は、養護学校や特殊学級を卒業した在宅の障害者に、共同作業を通して、日常生

活訓練と社会自立を図ることを目的として作られました。

現在この施設に入所している子ども達は五名ですが、在学中あるいは在宅の子ども達は少なくありません。

この子ども達が、健康な方と同じように、明るく、すなおに、たくましく生活をしていくために、地域に住む方々の協力が大切であります。

「おとば学園」は、四月一日ゆつくりと歩き始め、着実に一歩／＼前進をしておりますが、まだ資金、運営等の不安もございませぬ。学園の運営の安定を築くために、次の通り会員になって下さい。そして、共に障害者をとりまく問題について考えていただきたいと思ひます。

個人会員 1年 1,000円

団体会員 1年 5,000円

特別会員 1年 10,000円

「よろしくおねがいします。」

### 廃品回収について

「おとば学園」では、仕事の確保と資金づくりを目的として廃品回収を行なっています。各家庭あるいは、職場で古着、アルミ缶や古紙等がありましたら、連絡を下さい。回収に伺がいます。また、共同作業所を手伝って下さる、ボランティアも募集しております。

あなたの余暇のなかから、ほんの少しで結構です。私達の為の時間を分けて下さい。

(共同作業所)

## 赤十字運動月間

5月1日～5月31日

### 村民のみなさんへ

日本赤十字社は、人道、博愛、奉仕を旗じるしに国内においても、また国際的にも人々の平和と幸福を願って事業を行なっております。

ことしも5月1日から「赤十字運動月間」として、県下一斉に社員増強、社資募集運動を展開いたしますので、主旨ご理解のうえなにとぞ格別の御支援、御協力のほどお願い申し上げます。

昭和61年5月

日本赤十字社沖縄県支部  
今帰仁村分区

分区長 松田幸福

# 村民の皆様への「お知らせ」 今帰仁村行政改革大綱

## 昭和六十一年一月策定

### 1 基本方針

(1) 近年の社会構造の急速な変化の中で、地域活性化及び地域環境への対応等、様々な問題への対応が重要な課題となっている。

しかしながら、経済の安定成長へ移行した今日、一般財源の伸びの鈍化は、行政需要とそれを充足すべき財源収入との間に大きなギャップが生じており、今後においても、行政運営を行なうに当っては、尚一層の努力と研究が必要となっている。

### 2 当面の措置事項

#### 1 事務事業の改革

(1) 使用料・手数料の見直し  
使用料・手数料・賃賃料は、二年毎に一回、総合的見直し及び検討を行う(昭和61年度より)

(2) 職員の研修については、その目的、効果等に留意して北部広域圏研修計画を含めた、適切な研修計画を樹立し、積極的に推進する(昭和61年度より)

(3) リーダーシップの変革のため、目標管理制度をルール化する。

(昭和61年度より)

(2) 行政改革の推進に当っては、「今帰仁村行政改革審議会」の答申を尊重し、議員会との連携しつつ、全庁が一体となって取り組むと共に村民をはじめ、関係方面の理解と協力が得られるよう努める。

(3) この大綱策定後においても、行政推進機関からの意見等は、積極的にとり入れ必要に応じ調整する。

(4) 補助金の見直し  
区運営補助金は、各字及び隣町村との均衡を考え、事務委託料で考慮し、この補助金は廃止する。(昭和62年度、63年度)

農薬購入補助金  
昭和61年度 10% (補助率)  
六%減 (前年度比較)  
昭和62年度 5% (補助率)  
五%減 (前年度比較)

漁船建造補助金  
昭和62年度検討

漁協育成補助金  
昭和61年度廃止

生産組織育成補助金  
昭和61年度廃止

漁船建造補助金  
昭和62年度検討

漁協育成補助金  
昭和62年度検討

農協肥育センター補助金  
昭和61年度廃止

きび生産組合補助金  
昭和61年度廃止

(5) 行政事務の総点検運動を実施する(昭和61年度より)

(6) 村営シャボ、トラックは大修理を要する時点において廃止

リース使用とする。

(7) 給食センター配送業務については、職員の身分位置づけとの関連で検討する。

(8) 効率的行政事務の執行に資するため、事務室の移転、書庫の整備、印刷室等を計画的に整理する。

(9) 一時借入金利息の軽減措置を講じる(昭和61年度より)

(10) 需要費等の削減  
ア 更紙利用可能書類はすべて、更紙を使用する。  
イ 電力の省力  
ウ コピー複写機を輪転機へ転換する。

エ 賃金の総務課管理を行う。  
(ア、エ昭和61年度より)

オ 自動車購入の際、村内利用が主なものは軽自動車を導入する。

(11) 電子計算機の利用はその効果に留意して段階的に促進する。

(12) 環境緑美化運動、思い出の記念植樹、高齢者人材活用事業を推進する(昭和61年度より)

課等は、昭和五十六年度で編成した目的別編成を原則として、総定数は、減員について、鋭意努力する。尚課等の定数の増減を実施する。

条例、規則等の適正な運用による。

#### 4 定員管理の適正化について

(1) 新たな行政需要、施設の開設等についても原則として職員の配置転換によって対処する。

(2) 事務改善により減ずる人員は定員減について考慮し、重点施策等に留意して配置する。

(3) 退職者のある場合は、事務事業の内容とその効果、行政ニーズを考慮して検討を行う。

#### 5 公共施設等の管理運営の合理化

(1) できる限り、既存施設の多角的有効利用を図り、新設は、必要最小限に限る。

(2) 新設に当っては、その規模、施設整備水準に十分配慮するとともに、関連施設の有効利用に極力努める。

(3) 管理運営については、委託、パートの活用、ボランティアの活用を検討し、その推進を図る。

#### 6 議会の合理化

その権能に十分留意しつつ、定員の減少について、ひきつづき検討する。

#### 3 給与の適正化について

(昭和61年度より)

# 学校は楽しいよ 新一年生激励会

村社協では、昭和六十一年度、新一年生になる児童生徒百四十九名とその父兄を招いて、三月二十三日午後二時から村コミュニティセンターにおいて「新一年生激励会」を行いました。会は、記念すべき小学校への入学にあたり、村の将来を背負ってたつ新一年生をみんなで祝い励ますとともに、学校での心得を学び、学校生活が楽しいものになるように開かれたもの。

今年で三回目を向えた激励会には約三〇〇人が参加して盛大に行われました。

開会のことばについて松田幸福会長は「先生の言葉をよく聞いて、素直で立派な小学生になることを期待しております」と述べ、また子ども会の喜屋武香織さんは「小学校では運動会や学芸会、それに遠足もあります。



▲写真は、村長の激励をうける新一年生のよい子

幼稚園ではなかった、給食や勉強もありです。がんばって下さい」と迎えることばを述べていました。

また、北山保育園園児による劇「ピーターパン」や、学校図書館司書による指人形や学用品プレゼントは、子ども達をよろこばせ、子ども達は入学の雰囲気にはひたっていました。

## 村行政改革大綱 新たな行政需要へ

三月七日、村行政改革審議委員会（会長嘉陽宗哲氏）ではさきに、村長より諮問のあった大綱（案）について、審議を終え、答申を行ないました。

答申に先立って、嘉陽会長は、

「本日、このように答申をするわけですが、行政改革を実施するにあたっては、委員の意見が行政に十分に反映できるように留意してもらいたい」と答申書を村長に手渡しました。

これに答えて松田村長は「行政改革審議会の答申を最大限に尊重します」と約束をしました。尚審議会では、附帯意見とし

## 四月一日付で職員 人事異動・採用を実施

村では、四月一日付で職員的人事異動を行いました。内容は次のとおりです。（一）内は前職

- ▼厚生課福祉係長 与那嶺シゲ子（昇任・企画財政課企画係）
- ▼議会事務局議事係長 西島郁夫（厚生課福祉係長）
- ▼企画財政課企画係長 仲里吉徳（議会事務局議事係長）
- ▼住民課国民年金係長 与那嶺功（厚生課児童福祉係長）
- ▼厚生課児童福祉係長 仲里生男（企画財政課企画係長）
- ▼企画財政課企画係 内間繁樹（水道課水道係）
- ▼住民課国民健康保険係 玉城艶子（農業委員会農地係）
- ▼農業委員会農地係 川上節子（住民課国民健康保険係）
- ▼水道課水道係 立津剛志（建設課農林土木係）
- ▼社会教育課社会教育係 上間悟（住民課国民健康保険係）
- ▼仲宗根保育所 運天智子（中央保育所）
- ▼中央保育所 平田愛子（仲宗根保育所）
- ▼中央保育所 島袋順子（仲宗根保育所）
- ▼仲宗根保育所 玉城喜美江（中央保育所）
- ▼退職者
- ▼玉城良弘 住民課国民年金係長（二月二十三日）
- ▼大城芳子 教育委員会学校用務員（三月三十一日）

て①答申された「今帰仁村行政改革大綱」を十分尊重し実施すること。②行政機関等の減員について、十分検討を行うこと。③補助金の減額又は廃止にあたっては、関係者と十分な話し合いをなし、理解を求めること。以上三項を附して、今回の答申となったものです。



# 赤ちゃんが6ヵ月になったら 神経芽細胞腫の 尿検査を受けましょう

この検査は、神経芽細胞腫という小児がんを早くみつげるためのものです。

毎年、日本では、100人以上のこどもがこの病気にかかっています。生後12ヶ月までにみつげると、大部分のかたを治すことができます。

ただし、この検査でみつからないものもまれにはあり、また病気の性質上、この検査以降に発病する場合があります。

◎検査は無料です。

## 尿をとる時の注意

1. 赤ちゃんが生後6ヵ月になったら、なるべく早い時期に、また、薬をのんでいないときにとって下さい。
2. 尿をとる前日から、アイスクリーム、プリン、ケーキ、果物、ジュース類を与えないで下さい。
3. 尿にウンチがつき、とけてにじみますと、検査ができませんのでご注意下さい。  
もし、ろ紙がよごれたりしたときは、保健所または地域の保健婦駐在所までおこし下さい。

### 尿のとり方

1. おしっこは、早朝尿が望ましいので夜ねる前におむつに脱脂綿をはさみ、尿を充分にしみこませて下さい。
2. 同封のスポイトで脱脂綿から尿を吸いとる。
3. ろ紙を○印の中心部に尿を一滴おとす。
4. ろ紙は汚さないように室温で乾かす。
5. ろ紙が乾いたら、記入欄にボールペンや鉛筆を用い記入事項をもらさず明記して下さい。

### 郵送

- 封筒の表に住所、氏名等必要事項をはっきり書き入れてビニール袋(ろ紙を入れたもの)を同封し、60円切手をはってポストにすぐ投函してください。

### 検査

### 検査結果

- 1ヵ月たっても連絡がなければ今回の検査では異常がなかったということです。
- 再検査を必要とする場合は、1ヵ月以内にお知らせいたします。

問い合わせは 那覇保健所 看護課 電話 0988-62-6403

保健婦駐在所 電話 56-2101

## 監査委員・教育委員 それぞれ選任



監査委員  
田場 清善氏

村では、任期満了に伴い監査委員に宇仲尾次出身の田場清善氏、教育委員に宇古宇利出身の山川功氏をそれぞれ選任することとし、三月の定例会に同意案件として提案していましたが、



教育委員  
山川 功氏

それぞれ同意を得て、前期に引き続き監査委員及び教育委員として任務につくことになりました。尚、田場氏には三期目、山川氏には二期目になります。

## 新採用職員です

## がんばります。

さらに村では、四月一日付で住民課国民健康保険係として、島袋寛(二十八歳、字謝名一五七)建設課農林土木係として、屋嘉部功(二十八歳、宇仲尾次三二四)を採用しました。  
村民の皆さん、よろしくお願いたします。



建設課農林土木係  
屋嘉部 功

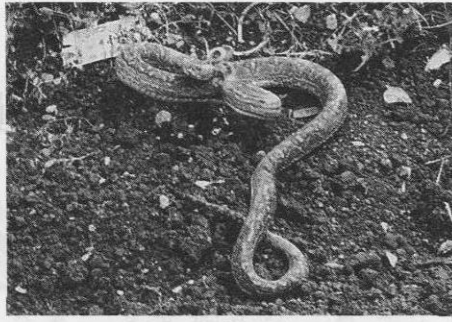


住民課国保係  
島袋 寛

# これからは「ハブ」の季節 ハブに注意しましょう

## ▼ハブのいる所

ハブは古い墓や石垣の穴、草むらや枯木の根、ソテツ、ガジュマルの根等、うす暗く、湿った所に棲息することが多く見つけられます。そのような所に、うっかり立入ることは、とても危険です。



## ▼ハブを撲滅するには？

ハブが生きていくためには、バッタ、ヤモリ、ネズミ等の餌と住むための穴が必要です。

ハブは自分では穴を掘れず、古い墓や、石垣の穴、又は自然にできた穴しか利用できないのでそのような穴をなくしていくこと、さらにネズミ等が寄り付かない環境を作ることが大切なこととなります。

## ▼ハブにかまれた時の症状

かまれた所に激しい痛みを感じ、出血、あるいは皮下出血をします。全身症状としては、吐き気、冷汗、腹痛、脳内苦悶等があり、ぐったりします。その他に血を吐いたり、鼻血を出したり、血尿をすることもあります。

▼ハブの行動  
ハブは気温二十五度以上、湿度九十%以上のむし暑い日に多く出没し、特に雨がかりのむし暑い時には、動きが活発になります。そのような日には、特に注意することが大切です。



こう傷部位  
傷口が指先などの場合指根部を縛るとよい。

## ▼ハブにかまれた時の応急処置のし方

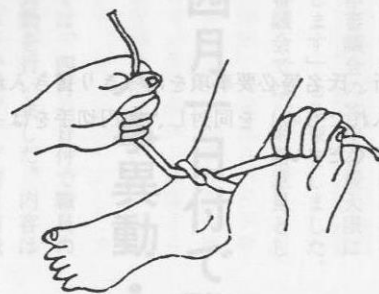
①直に傷口から、血液とともに毒を吸い出すこと。(傷口からさかんに出血するがこれを止めようとせず、できるだけ血液をしぼり出すこと)

口で吸い出すのが効果的で、これは自分でも出来る、吸い出した血は吐き捨てる。

②毒を吸い出すとともに傷口から体の中心部に近い方を、タオル、またはヒモでしぼる、(しばったタオル又はヒモは、十分毎にゆるめ、末端組織に血をかよわすこと)

③患者は、出来るだけ安静にし、医師のもとに急行する。

一人だけの時は、人に逢えるまでゆっくり歩き、走ったりしないこと。  
大声で人を呼び、すぐに一一九番(救急車)に電話してもらうこと。



(足の甲をかまれたとき)

▼ハブにかまれないために  
夜間の外出時には、懐中電燈を持参し、また自宅周辺の庭や草むら、穴などを整備し、ハブの棲息しにくい環境を作りましょう。

## ことばの教室 指導員募集

ことばの教室では、ことばに遅れの子どもに対し、遊びを通し「ことば」や「社会性」を身につけさせることを目的に指導を行なっております。

日常生活の中で子どもの「話しことば」が気になる方は、お気軽に御相談下さい。

尚、指導は毎週火曜日と金曜日です。

村社協では、ことばの教室を継続して指導できる方を下記のとおり募集しております。

申込期間 = 5月15日

- 資格 = ① 週3日指導出来る方  
 ② 保母又は教諭免許を所持している方(年齢は問いません)  
 ③ 村内在住の方

※詳しいことは、村社協(TEL=56-4742)にお問い合わせ下さい。  
(村コミュニティセンター内)



# 蚊に注意

暑さとともに、蚊の発生が多くなってまいりますが、快適な日々を過ごすために、各家庭で蚊の発生を未然に防ぐよう、心がけましょう。

## ① 蚊の生育、発生する場所

蚊はタマゴから成虫になるまで十日〜十四日程かかります。蚊の発生は、自然環境で発生するより、人工的環境での発生が多いと言われております。いわゆる生活排水の水溜り、

汲取り式トイレの槽、家敷内の池、貯水池等、フタのない貯水タンク、古タイヤ、ポリ容器、空瓶等が発生源になります。

## ② 蚊の発生を防ぐために

- (イ) ふたのない貯水タンクには、必ずふたをして下さい。
- (ロ) 使用する古タイヤは必ず、穴を開け、水が溜らないようにして下さい。
- (ハ) 家屋周辺の雑草の刈取り、木の下枝の伐採をし、風通しをよくしましょう。

## 第十四期北山老人大学修了式

レクレーション講習会、ミヤクニ一大会、ゲートボール大会、山口県老人の船交流会等、年々盛んになる「第十四期北山老人大学修了式が三月二十五日、村コミュニティセンターで行われました。

今年度の入学者は、四六三人うち四一三名が晴れて修了した。これは、前年に比較して入学者で八五人、修了者四六人と高い修了者になっております。



## 第14回 村こどもまつり 一年の活動を発表

第四回村子どもまつりが三月二十九日、村コミュニティセンターで行なわれました。

これは、昨年まで子ども発表会として開催されていたが、今回から子どもまつりと名称を変えて行われるもので、子ども会と育成者が一堂に会し、各単位子ども会の日頃の活動の成果を発表し、これからの活動に役立てようというものです。

会は村ジュニアリーダークラブ会長の玉城美香さんの司会で進められ、開会の前に天底小学

## うそつき教育

四月から入る幼稚園で、お母さんと子どもが面接を受けました。

園長「いまだこかよその幼稚園へ通っていますか」

この子は二年保育の組へ入るのですが、ほかの園で三年保育にしているのに、別のところへ移らせないと考えるお母さんがすくなくありません。それでいろいろ質問されたのです。

「いいえ、どこへも行っておりません」

お母さんがきっぱり言いました。するとおとなしくしていた子どもが、

ヨ」と大声でさげました。

お母さんの顔色がさっと変りました。園長さんは母子をまともに見てはいられなかった、といます。

よその幼稚園へ行っているかと聞かれたら、行っていないと云うのですよ。うちでよくきかされてきたに違いありません。途中で転園しない方が新しい幼稚園にも喜ばれるといううわさがあるからです。

しかし、子どもは無邪気で、大人の思惑など受けつけません。仕込まれたお芝居のせりふを忘れて、本当のことを言っていました。ありもしないことを言うより、ありのままを答える

金管バンド部の演奏、村歌外二曲が演奏され、会場の拍手をうけていました。

また活動発表では、計画、実行、反省となかなかよくまとめられており、子ども達の活動が目に見えるようである。

舞台発表では、琉球舞踊、合奏、合唱とバラエティーに富み、集まった子ども達も、さかんな拍手を送っていました。

方が、子どもにとっては、ずっとやさしいのです。とにかくお母さんのまけ。

こういうお母さんだから、よく正直に言ったわね、とあとで子どもをホメたりはしなかったでしょう。あれだけよく教えておいたのに、どうして忘れてしまったの、と叱ったかもしれせん。

お母さんたちはよく、お友だちの悪いことばがうつって困るなどとこぼしますが、うそをつかせるのはもっと悪いことのはずです。いくら幼稚園によく思われたいからといって、わが子にうそつき教育をするなんて、なんと情けない親でしょう。

それまでして入れなくてはならないところなどあるわけがありません。幼い子どもの心を大切にしましょう。



5月1日  
5月  
6月1日

# 村民カレンダー



5/1 木	○ポリオ予防接種 (13:00~14:00、役場ホール) (3ヶ月より)	17 土	○ジョギング教室 (15:00~運動公園) ○健康相談 (9:00~12:00、保健婦室)
2 金	○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○今中日脳予防接種	18 日	
3 土	憲法記念日	19 月	
4 日		20 火	○定例区長会 (14:00~2階会議室) ○手話サークル (19:30~21:00、コミセン) ○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○献血 (10:00~16:00、村役場)
5 月	子供の日	21 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)
6 火	○定例区長会 (14:00~2階会議室) ○手話サークル (19:30~21:00、コミセン) ○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン)	22 木	
7 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン)	23 金	○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○日脳予防接種 (3才から) 1回目 (13:00~14:00、役場ホール)
8 木		24 土	○婦人リーダー研修 (14:00~中央公民館)
9 金	○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○国体実行委員会 (16:00~コミセン) ○ミヤクニ保存会開講式 (14:00~コミセン)	25 日	
10 土	○子豚セリ (13:00~家畜セリ市場)	26 月	○子豚セリ (13:00~家畜セリ市場)
11 日	○乳児検診 (9:00~15:00、役場ホール)	27 火	○手話サークル (19:30~21:00、コミセン) ○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○ディケア (13:00~16:00、コミセン) ○高齢者学級開講式 (14:00~中央公民館)
12 月		28 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン) ○リハビリ (13:00~15:00、コミセン)
13 火	○手話サークル (19:30~21:00、コミセン) ○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○D.P.T (13:00~14:00、役場ホール)	29 木	
14 水	○心配ごと相談 (13:00~17:00、コミセン) ○リハビリ (13:00~15:00、コミセン)	30 金	○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン) ○日脳予防接種 (2回目) 3才から (13:00~14:00、役場ホール)
15 木	○中央婦人学級開講式 (14:00~コミセン)	31 土	
16 金	○肉用牛セリ市 (11:00~家畜セリ市場) ○ことばの教室 (9:00~12:00、コミセン)	6/1 日	

■今ここまで来て振り返って見ると、あの頃もやはり広報係であったのではと思うのである。

■守備範囲の違いはあるものの自分達の現在している仕事を知らせる。どの業務にも共通の事である。あれから国保は、老人医療制度、退職者医療制度の開始等、年々複雑になり理解に苦しむ、だから尚一般に理解を求めて広報を続けるのである。

■私も十何年前に彼等のように恐い所に来たような気で役場の国保係に就任した、四十七年十月一日、沖縄に初めて国保制度が導入され、右も左もわからない状況の中、県の国保課の手をわずらわせながら初めたものであった。

一日から新しい職場で頑張っている。

■四月は人事異動のシーズンである。村役場でも四月一日付で小規模ながら人事異動が行なわれた。と同時に退職者二人に替って、二人の新職員が採用され、



## 編集後記